

宗 務 所 便 り

2008年3月1日発行

. 44

愛知西教区宗務所長 武山廣道 九拝

謹啓上 漸くまばゆい春の日差しとなってまいりました。皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて彼岸行事、年度末の整理・準備に忙しくなることと存じます。山中に暦日なく、のんびり寛ぐ日とて少ない毎日でございます。布教教化・寺院活動に休みはありません。社会が目まぐるしく変化し、檀信徒の価値観も心も移り変わってまいります。自ら僧風刷新にところがけ新しい時代に即した宗教活動が求められている昨今です。教区行政にも一段とご法愛賜ります様お願いいたします。

頓首

2月の報告

1日～3日	第3回前堂職法階取得研修会	於、本山
7日	第3回教区寺院セミナー	於、中京文化市民会館
12日～14日	住職研修会	於、本山
13日	「おかげさま」編集会議	於、宗務所
13日	詩偈研修会	於、徳源寺
13日・14日	第22回人権啓発研修会 in愛知	於、名古屋国際会議場
13日・14日	花園会長会	於、本山
15日	涅槃会	
19日～22日	定期宗議会	於、本山
21日	青年僧の会 研修会	於、名古屋プラザ
23日・24日	花園会青壮年部会長会	於、本山
27日	寺庭婦人会役員会	於、中京文化市民会館

3月の予定

3日	花園会女性部会長会	於、本山
3日～5日	第2回僧堂掛塔予定者学習会	於、本山
5日～7日	宗務所長会	於、本山
9日	無相教会教区連合会役員会	於、江南 一の丸
10日・11日	宗務支所長会	於、本山
11日	愛知同宗連講演会	於、中村文化小劇場
12日	詩偈研修会	於、徳源寺
12日～14日	寺庭婦人研修会(仏教講座終了スクーリング)	於、本山
13日	法燈行脚打ち合わせ会	於、本山
13日	青年僧の会総会	於、名古屋栄
16日～30日	春定期巡教	於、教区内寺院
25日	妙心寺展 準備会	於、名古屋市博物館
26日～28日	第39回少年少女研修会(親子研修会)	於、本山

< 報 告 >

第3回教区寺院セミナー

2月8日(金)午後1時半より、名古屋市金山 中京大学文化市民会館(旧名古屋市民会館)第一会議室にて第3回教区寺院セミナーが開催された。年間テーマ「お話」で開催されてきた今回は「話す」を基にテーマ『教化方法を学ぶ』と題し、本派教学部長・栗原正雄師をお招きし、当教区布教師会から3名の布教師の方々が講義をされた。

1 講義目は「伝える力を養う」と題し、教学部長自らの生立ちから布教師を目指すきっかけ又、布教師になられてからの研鑽など、体験談を加えながら僧侶として法話の必要性和実際に法話をどの様に作るのかを具体的に話された。

2 講義目は、当教区布教師3名の方により、5分間法話(法要後・初七日・今日の勤め)3演目の実演が行なわれ後に、参加者からの質問に実例を交え講義をされた。

参加者も法話の必要性を感じているという方が多く見受けられた。

花園会会長会報告

教区花園会会長 森 宏之

2月13・14日大本山妙心寺にて第2回会長会に出席致しました。

13日、本部役員の幹事会が行われ、後、懇親会にて本山及び各教区の会長と和やかな交歓会を行いました。

14日、改修された開山堂の拝塔後、微妙殿にて開会式が執り行われた。

遠諱記念事業として現在写経された45,000巻の納経法要が管長猯下の導師にて、読経の中各教区会長が会員を代表して参拝焼香し納経法要を行いました。

管長猯下より、

【来年の650年遠諱に気の引き締まる思いである。一滴一滴の水が大海の水に成るように、35万人とその家族の会員数は底力のある会である。現在多くの写経が納められ、家族の願いと感謝の気持ちが込められている、会員一人一人の力で妙心寺を中心に益々信仰を深めて頂きたい。】

お言葉を頂き、続いて、四国西教区の新会長に輪袈裟の授与が行われ、管長猯下と共に記念写真撮影を行い開会式を終えました。

会長会の開会にあたり、一色本部長より以下事項について、報告と要望の説明がありました。各教区の地方遠諱法要を僧侶と信徒が一体となって努められ、遠諱事業は順調に進行しているが自由団参・集中団参に一層の協力を頂きたい。

無相大師遺誡を訪ねて「中国杭州の旅」227名の参加があり実施する。

写経の推進目標40万巻、現在45,000巻納経されている、信徒に2巻はお配りしてあり40万巻は決して多い目標ではない推進に努めて欲しい。

21年遠諱正当年を迎え、20年12月6日花園会全国大会を2,000名規模で京都国際会館にて開催する。2部構成で1部は遠諱法要、2部はイベントを企画している、人員は教区割当とし、大会の出席者は教区自由団参の数に加算されます。

審議事項に入り、

平成19年度中間事業報告・補正予算、20年度予算・事業予定の報告。

本年は花園全国大会開催のため、寺院役員・女性部・青壮年部各研修会の中止により、その予算が減額となる。

遠諱団参教区別実績表(20年1月末現在)に基づき自由団参目標数に満たない教区への協力と集中団参期待数の報告。

一般・遠諱写経の納経月巻及累計数表により各教区の実績を報告。

堀尾遠諱事務局より、21年遠諱正当年3月26日~4月12日迄24,000人

10月1日~10月18日迄24,000人計48,000人の集中団参への協力要請。

以上議事のすべて、慎重審議をもって承認されました。

閉会にあたり、一色本部長より

【会長は宗務所長と疎通を図り、菩提寺を育て、盛り上げて行くことが肝要である、21世紀は「おかげさま」の心を持ち、現世の人心荒廃には妙心寺の教えが大切である。】

21年開山無相大師650年遠諱法要を迎えるに当たり、寺院と信徒が一体となり、団参・写経の実践の必要性を強く求められました。

今回の会長会には、細川宗務総長、松井総務部長様は教区住職研修会と法務のため出張不在でしたが、来年遠諱正当年に向け、全教区の各事業実績表の提示により目標達成を遂行するよう切望された会議となりました。

第22回人権啓発研究集会 in 愛知

教区人権擁護推進員 徳授寺 澤田慈明

去る2月13日(水)～14日(木)(社)部落解放・人権研究所の主催で名古屋国際会議場にて全国規模の上記研究会が4300人を集め開催され、出席をしてみいました。

本年は、世界人権宣言から60年を迎える大きな節目に当たります。改めて世界人権宣言の基本精神に立ち返り、当宣言の実現及びあらゆる差別撤廃に向けた啓発と実践を目的に開催された研究集会でありました。愛知同宗連においてもこの集会の趣旨に賛同し、現地実行委員会に加盟をしてみいました。

内容として、全体会と分科会が行われました。私が聴講した全体会は、「愛知における部落差別の実態」と題し、部落解放同盟愛知県連合会・山崎鈴子氏の講演でした。差別ホームページ事件の報告があり、『B地区によろこそ in 愛知県』という差別ウェブサイトでした。実際の被差別部落の地図や写真を取り込んだもので、表現も明らかに差別したものでした。結果、作成した26歳の男性が逮捕されたという事ですが、大きな課題があったようです。それは名誉毀損でしか告発できない事、差別に対する法規制がないこと、人権侵害に対する救済機関がないこと等、まだまだ差別を根絶する道のりは遠いように思われました。

こうしたあらゆる人権問題の解決には、この世に生きる一人ひとりが人権課題を自らのものとし、豊かな人権感覚を養わなければ解消にはつながらないと思います。苦悩からの救済が教えの根本である私たち宗教者も、更なる人権確立の社会実現に向けて取り組まなければならないと感じた研究会でした。

参加報告文

教化主事補 良福寺副住 箕輪義文師

2月13日水曜日 「世界人権宣言」が出されて60周年を迎える今年、愛知県で「第22回人権啓発研究集会」が名古屋国際会議場に於いて開催され全国から人権問題に取り組む方々が集まり、センチュリーホール・白鳥ホールの二会場が一杯になる盛況ぶりであった。

白鳥ホールで講演された「愛知県における部落差別の実態 差別ホームページ事件報告・アンケート結果からみる愛知部落女性の現状」と題し部落解放同盟愛知県連合会 山崎鈴子氏の講演を聴講。被差別部落について詳細な地図や写真・動画を掲載、差別的なコメントを付けたホームページが発覚した事例を中心にウェブサイトでの法規制がない事やメディアの伝える影響力の大きさなど改めて考えていかなければならないと話された。

青年僧の会 研修会

7部 維摩寺 松原自哲

去る2月21日、名古屋会議室栄中央店にて、愛知西教区青年僧の会主催の研修会が開催されました。講師には花園大学吉田叡霊師をお迎えし、「江戸時代後期の剣客 白井亨」についてご講演頂きました。

天真一刀流二代目、天真伝兵法の開祖 白井亨は心法による剣術を理想として白隠が「夜船閑話」等に記した内観法を行い、練丹を重視していた。竹刀での打ち合い稽古の量と指導の丁寧さには定評があった。しかし、その白井でさえ晩年に至るまで灌水の行を欠かさなかったかっ

どで、生涯を賭してもなお、練丹が如何に容易でないかということをお話しているし、かつて、白井は念仏を行じたというその背景には、やむを得ず禅機を借り、念仏修業に依存せざるを得なかった苦衷のほどがあらわれている。このことは、とりも直さず、武術の修行だけではその目的を達することが不可能であるという決定的な問題を提示しているのではないのでしょうか。

私共も一つのことが優れていても立派な人間ではないと感銘を受けました。

<お願い お知らせ>

開山無相大師 650 年・教区遠諱法要の日程について

教化本部

開山無相大師 650 年遠諱法要が各教区にて開催されております。愛知西教区は、来る、平成 20 年 10 月 28 日(火)(友引)に確定しております。当日は、午前中に 650 年遠諱法要。午後からは、檀信徒並びに一般社会に妙心寺派の教えを広めるようなイベントを計画してまいります。

午前中の遠諱法要は、住職、本山にて垂示をされました方は全員出席。管長猊下を導師にお迎えして、教区挙げての荘厳なる法要にしたいと考えております。

今から御予定をいただきますようにお願い申し上げます。

親子研修会(第 39 回少年少女研修会)参加者募集

来る、平成 20 年 3 月 26 日(水)~28 日(金)までの 2 泊 3 日にて、表記の研修会が花園会本部にて開催されます。昨年より親と子の研修で、50 組、小学校 4 年生~6 年生が対象です。

宿泊費、1 名・1 万円。支所長、所長を経由して申し込み下さい。

申し込み締め切り、3 月 9 日。参加者には教区助成をいたします。

檀信徒の方で、対象年齢のお子様をお持ちの家庭に参加推進をお願いいたします。

特別報恩写経の推進

写経用紙は、申し出により花園会本部にて無料でいただけます。法要・行事などに配布し写経のご縁を広めていただきたく存じます。

20 年度本山前堂職法階取得研修会

1 回目 5 月 14 日、2 回目 8 月 18 日、3 回目 1 月 21 日までに宗務所必着にてお願いください。なお、参加希望者は先着 30 名定員ですので早目の提出がよろしいと思います。

第 34 回臨黄合同高等布教講習会

参加希望者は、3 月末日までに宗務所必着で出願ください。



妙心寺と開山さま

六五〇年大法要

遠諱テーマ 『どう活かす わたしのいのち』